

『ファイブ・イージー・ピース』		執筆：清水 純子
原題 <i>Five Easy Pieces</i> 1970 年		
制作国	アメリカ	
スタッフ&キャスト (監督、脚本家、俳優、その他)	<p>スタッフ：監督ボブ・ラフェルソン、脚本エイドリアン・ジョイス、原案ボブ・ラフェルソン、エイドリアン・ジョイス、製作ボブ・ラフェルソン、リチャード・ウェクスラー、製作総指揮バート・シュナイダー/  キャスト：ジャック・ニコルソン: ロバート (ボビー)・デュピー/カレン・ブラック: レイ/スーザン・アンスパッチ: キャサリン/ロイス・スミス: ティタ・デュピー/ラルフ・ウェイト: カール・デュピー/</p>	
画像		
カラー・モノクロ	カラー	
時間	98 分	
ストーリー	<p>南部の石油採掘現場で肉体労働者として働くボビー (ジャック・ニコルソン) は、名門の上流階級の音楽一家の出身である。しかし、どこにも帰属できず、何に対しても愛情を抱けないボビーは、家を飛び出して浮草のような生活をしている。ボビーを心から愛する下層階級の恋人のレイ (カレン・ブラック) は、妊娠するが、気ままなボビーから鬱陶しがられる。父が病気になったため、三年ぶりにボビーは家に帰るが、モーテルに残してきたレイも途中から押しかけてくる。ボビーは、兄の恋人でピアニストのキャサリンに恋して駆け落ちをもちかけるが断られる。ボビーは、レイと帰宅する途中のガソリンスタンドで隙を見てトレーラーに乗り込み、レイを置き去りにしてまたあてのない旅に出ていく。</p>	
時代設定	20 世紀後半	
場所	南部カリフォルニア、ワシントン	
社会背景	アメリカの政治情勢は不安定、ニクソン大統領のカンボジアへの秘密の爆撃があり、ベトナム戦争の先伊行きは不透明、	
文化的背景	第二期アメリカン・ニュー・ウェイブ・フィルム(1960 年代に端を発するアメリカの体制的価値基準や慣習に反逆するカウンター・カルチャーに立脚する映画、代表が『イージー・ライダー』)が背景にある。	
使用言語	アメリカ英語	

テーマ	目的を喪失し、落ち着くところを持たない、不満を抱えつつ、なにを いいかわからない落ちこぼれの若者の生態。ブルジョワ階級の安逸な価値 観と生き方に反抗して、労働者階級に接近するが、どこにもなににも同化 できない、しらけた気分の根なし草の若者の悩み。
みどころ	主演のジャック・ニコルソンの説得力ある味のある名演技。
印象深いせりふ	CATHERINE : That was beautiful, Robert. I'm surprised... BOBBY: Thank you. CATHERINE: I was really very moved by the way you... CATHERINE: Is that funny? BOBBY: It wasn't supposed to be, it just struck me that way. CATHERINE : Why? BOBBY: Nothing. It's just that... I picked the easiest piece I could remember. I think I first played it when I was 8 years old and I played it better then. CATHERINE: It doesn't matter. It was the feeling I was affected by. BOBBY: I didn't have any. CATHERINE: You had no inner feeling? BOBBY: None. CATHERINE: Then I must have been supplying it. BOBBY: Wait... CATHERINE : Well, at least you're accomplished at something... BOBBY: What? CATHERINE: At being a fake. BOBBY: Catherine... CATHERINE: No, you're very good at it. I'm really impressed.
授業教材用 メリット	若者のしらけた、縛られたくない自由な気分への共感、成果主義と出世主義へ の反発。
授業教材用 デメリット	無気力と反社会性への共感を煽る恐れあり。
映像入手元	ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント
原作の有無	無
支持反応	Rotten Tomatoes 評価（批評家 86、観客 85）
キーワード	音楽、ピアノ、教養、肉体労働、階級、放浪。

Copyright © Junko Shimizu All Rights Reserved.

★本サイトに掲載される情報の著作権は、清水純子に帰属します。

許可なく複製、改変、アップロード、掲示、送信、頒布、販売、出版等を禁止します。